

やすかた としまさ  
■ 安酸 敏眞

北海学園大学学長。1975年京都大学文学部卒業。1980年京都大学大学院博士課程満期退学。1985年ヴァンダービルト大学大学院博士課程修了。Ph.D.、京都大学博士（文学）。キリスト教および西洋思想史専攻。盛岡大学助教授、聖学院大学助教授・教授を経て、2004年から北海学園大学教授。主著として、『Ernst Troeltsch (Scholars Press, 1986; Oxford University Press, 2000)、『レッシングとドイツ啓蒙』（創文社、1998年）、『歴史と探求』（聖学院大学出版会、2001年）、『Lessing's Philosophy of Religion and the German Enlightenment (Oxford University Press, 2002)、『歴史と解釈学』（知泉書館、2012年）、『人文学概論』（知泉書館、2014年：増補改訂版、2018年）、『欧米留学の原風景』（知泉書館、2016年）、『キリスト教思想史の隠れた水脈』（知泉書館、2020年）など。

やなぎさわ ひろみ  
■ 柳澤 広美

上智大学学生局長。1985年学校法人上智学院入職。法人及び教学部門を経て2017年7月より現職。上智学院ダイバーシティ推進室コーディネーター兼務。

かわはた かずなり  
■ 川畑 一成

関西大学理事長付局長（教育後援会幹事長）。1981年関西大学法学部卒業。同年、母校に奉職。システムとの関わりは、1992年から人事情報システム開発推進者として数年にわたり同システムに携わったことに始まる。以降、基幹システムのデータを活用したEUCを推進する中、研究推進部門に移り、他大学に先駆けて研究者支援サイトの立ち上げから運用までを一手に担う。その後、文科省の大型補助金事業をはじめ競争的資金の獲得に奔走する傍ら、学術情報システムの構築に、プロジェクト・リーダーのひとりとして参画。システム開発の現場でSE諸氏と折衝する中で、建設的なアイデアを出し合い充実した時間を共有できたと自負している。研究推進部事務部長、学長室長、法人評議員、理事を歴任し、5年前から現職。2020年2月から研究推進戦略担当を兼務。

おおたに まさゆき  
■ 大谷 雅之

近畿大学理工学部情報学科講師。2013年電気通信大学大学院総合理工学研究科博士後期課程修了。博士（工学）。2013年京都大学大学院情報学研究科社会情報学専攻特定研究員。2017年より現職。2020年より近畿大学情報学研究所兼担。専門分野は人工知能（ソフトウェアエージェント）、HCI（ヒューマンコンピュータインタラクション）。人工知能学会、情報処理学会、電子情報通信学会、計測自動制御学会、ヒューマンインタフェース学会、各会員。

おおつき なみ  
■ 大槻 奈巳

聖心女子大学現代教養学部人間関係学科教授、キャリアセンター長。専門は労働とジェンダー、女性のキャリア形成。2001年に上智大学大学院文学研究科社会学専攻博士後期課程修了、博士（社会学）。独立行政法人国立女性教育会館研究員を経て、2005年に聖心女子大学の助教授。2007年より、同大学のキャリアセンター長を併任。2013年より、現職。著書として『職務格差—女性の活躍推進を阻む要因はなにか』（2015年、勁草書房）、『なぜ女性管理職は少ないか』（大沢真知子らと共著、2019年、青弓社）、『大学生のためのキャリアデザイン入門』（岩上真珠との共編著、2014年、有斐閣）など。

いずはら りつこ  
■ 出原 立子

金沢工業大学情報フロンティア学部教授。東海大学理学部情報数理学科卒。武蔵野美術大学大学院造形研究科基礎デザイン学コース修士課程修了。神戸芸術工科大学視覚情報デザイン学科助手。神戸芸術工科大学大学院芸術工学研究科博士課程修了（博士（芸術工学））。2004年本学講師就任。准教授を経て、2015年現職。2020年度情報フロンティア学部長、メディア情報学科主任、同大学大学院工学研究科システム設計工学専攻主任。

\* 本欄はお書きいただいた資料からできるだけ統一し、掲載しました。